四季 ―志木自然報告―
Shiki Seasonal Nature Reports 2007

Introduction

新入生の諸君へ

新入生の皆さん，入学おめでとうございます．入試を経て本校に入学した諸君の多くが，（本心から言っているかどうかは別にして）本校の志望理由の一つに『豊かな自然に恵まれた環境』をあげます．一方，多くの生徒が自分の学校に咲いていた花，聴いていた鳥の鳴声の種類をほとんど知らないまま卒業していきます．

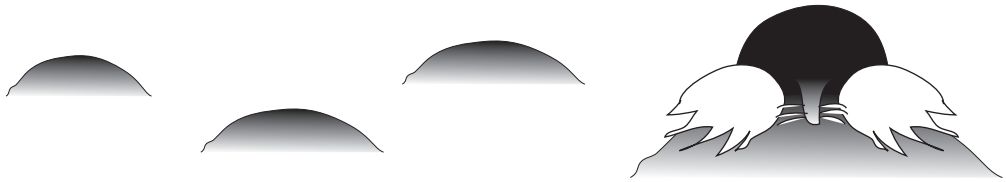
諸君の脳内の認識空間の豊かさは，自分が何を見ているのか，聴いているのかがわかっている，その感性の豊かさに対応します．

本校の敷地に生える樹は，およそ180種類．それらのいくらかでも名前がわかれば，見える世界の豊かさが変わるはずです．この小誌は覚えようとする意思をサポートします．自分の周囲の見え方が変わるかどうか…，試してみなさい．

芝生の盛り土

正門から入った斜路の左手に広がる芝生にたまに盛り土がしてあるのを見かけます．教員や職員でも用務員さんが芝生の養生のために撒いたものと勘違いされている事がありますが，正体はたぶん『アズマモグラ』です．「たぶん…」と書いたのは，実物が確認できないためで，盛り土のようすと生息環境・範囲から推定しています．雨の後でもないのに盛り土が黒く湿っている場合は，「出来たて」ですので，５分ほどじっと見ていると盛り土の最上部が動くのを確認できます（ちなみにノスリというタカの仲間はこの動きをとらえて，2-30m離れた場所から一気に飛翔・接近してモグラを捕食します）．そもそも，この盛り土は繁殖期のモグラのトンネル増築にともなう『残土』です．本来，土手のようなある程度高さがある地形では縦横にトンネルを掘りますが，芝生や畑などの場所では農作物等に被害をもたらす事があります．繁殖期以外は1頭ずつそれぞれ別のトンネルを掘り，その直径は3-4cm，たいてい深度30-50cmの比較的表層でミミズなどをつかまえて生活しています．

アズマモグラは，頭胴長約12cm，尾長約２cm．体毛は濃茶褐色で胸腹面は少し淡い，という特徴を持ちます，出産は4－６月，産仔数は2-6頭で寿命は4-5年程度と言われています．関東から東北日本にかけて分布しています．嗅覚・聴覚が発達していますので，グラウンドにいるモグラ塚の分布をみるときれいにラグビー場とサッカー場を避けている事がわかります（この二つのクラブがほとんど活動しない２月初～中旬はモグラ塚がかなりフィールド側に接近します）．



(*Miyahashi*)

z/c 353-0004 埼玉県志木市本町4-14-1[tel: 048-471-1361]
慶應義塾志木高等学校

2007年 春号(No. 020.)
2007年 4月 13日発行

志木の自然[睦月(1月), 如月(2月), 弥生(3月), 卯月(4月)]

Plants [2007年1月～2007年4月までの記録]

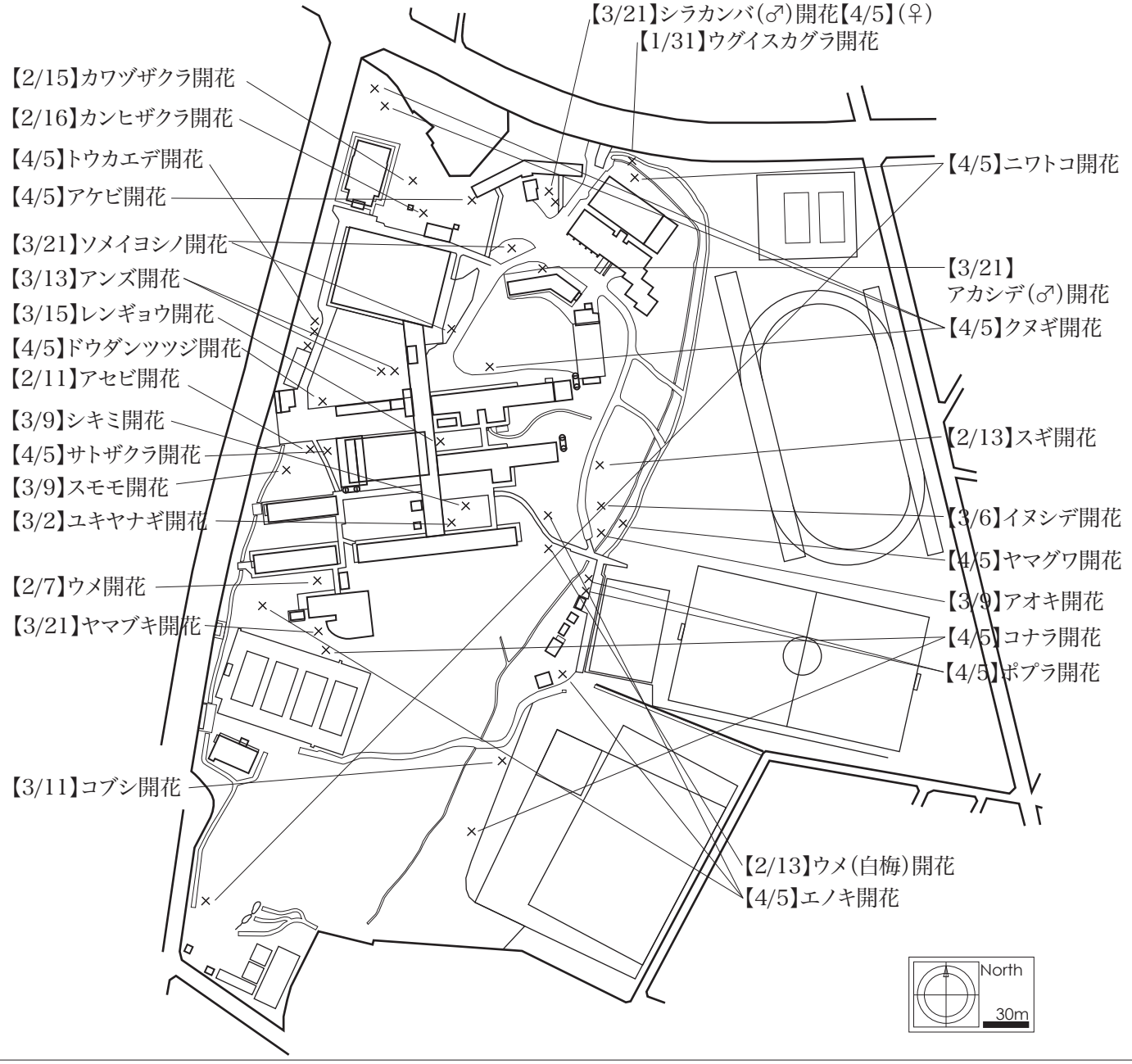
2007年3月16日, 東京で初雪観測. 1876年(明治9年)の観測開始以降, 最も遅い初雪である. 暖冬, と騒がれている影響か, ソメイヨシノは昨年4月1日に開花したの対して, 今年は3月21日に開花した. いつものことだが, 志木は気象庁が基準にしている靖国神社のサクラより1日遅く咲く.

暖冬で雪がない, ということは今年の夏は水不足だということである.

Grass

19th Jan. 2007	ホトケノザ開花
31st Jan. 2007	セイヨウタンポポ, タネツケバナ, ヒメオドリコソウ, ミドリハコベ開花.
13th Feb. 2007	カントウタンポポ開花.
2nd Mar. 2007	ショカツサイ(ムラサキハナナ), フキ, ハナニラ開花.
6th Mar. 2007	タチツボスミレ開花.
9th Mar. 2007	ワタスゲ(?)開花.
21st Mar. 2007	アブラナ, ヘビイチゴ, カキドオシ, トキワハゼ, キュウリグサ, カラスノエンドウ, オランダガラシ開花.
5th Apr. 2007	カタバミ, イヌムギ, ムラサキケマン, ムラサキサギゴケ, ニワホコリ, ヤブジラミ, ハルジオン, カタクリ, ヒトリシズカ, キランソウ, スミレ, マルバスミレ, オニタビラコ開花.

Wood



この限られた紙面では、名前の出ている植物や動物がどのようなものであるかをお示しする事は不可能です。名前を手がかりにぜひ図書館で一度調べてみてください。

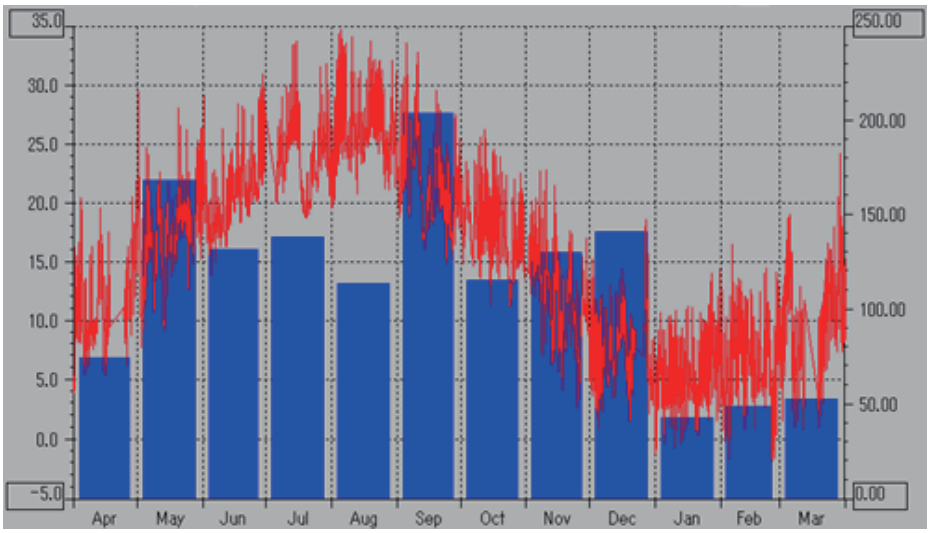
(Miyahashi)

志木高構内の気温変化(2006年度)

Meteorology

1999年度より校内で10分ごとの気象観測を行っています(自動気象観測). 観測している気象要素は, 気温のほか気圧, 風向・風速, 降水量(雪を除く), 湿度, 太陽放射量, 紫外線インデックス等です. グラフは2006年度(2006年4月1日～2007年3月31日, 一部欠測日あり)一年間の気温変化と降水量変化です. 2006年度は暖冬・小雪の冬となり, 2005年度の20年ぶりの低温・豪雪とは一変しました. 各地で初雪が大幅に遅れ(一部のスキー場では営業期間が非常に短くなりました), 桜が平年より早く開花しました. 表は2005年度と2006年度の12・1・2月の平均気温を求めたものですが, 各月とも2～3℃以上も高温であったことがわかります.

志木では12月の降水量が観測史上初めて100mmを超え141mmを記録しました(2005年度はたったの3mm). 大陸の高気圧(シベリアの寒気団)の張り出しが弱く, 日本の南岸を低気圧が周期的に通過した(例年はもっと沖を通過している)ことが大きな理由でしょう.



2006 年度の気温変化 (折れ線グラフ) と降水量変化 (棒グラフ)

志木校における各月の平均気温

年度／月	12	1	2
2005	4.3	3.3	4.6
2006	7.6	5.6	6.8
(06 年)-(05 年)	+3.3	+2.3	+2.3

(Higuchi)

池のカエル

Biotope

生物室脇の池と南池(農園脇の池)には、今、オタマジャクシがたくさん泳いでいます。暖冬のせいか、今年は産卵が昨年より10日くらい早かったような気がします。このオタマジャクシはヒキガエルの幼生です。南池では昨年初めてアマガエルの産卵が確認されました。ヒキガエルの幼生が小ガエルになり上陸する5月中頃、それと入れ替わるようにアマガエルの幼生が泳ぎだします。産卵の時期には、アマガエルのオスは縄張りをつくりメスを呼ぶために草木の葉の上で鳴きます。鳴き方の上手なオスはメスをよく惹きつけますが、鳥などにも狙われやすくなります。そんなよく鳴くオスの近くには全く鳴かないオスが潜んでいたりします。これをサテライトオスと呼びます。サテライトオスは、よく鳴くオスに近づいてきたメスを横取りして抱接を成功させます。よく鳴くオスは鳥に食べられてしまったりで意外とサテライトオスの方がメスを獲得する率が高いという報告もあります。しかしながら誰もがおいしいサテライトになろうとすると、メスが来ませんから、誰かが鳴かないといけません。その自己犠牲ともいえる役はどうやって決まるのでしょうか。カエルの世界も人間の世界も何か通じるものがあるような気がしませんか?

(Izawa)

秀歌撰　　平安時代の歌

花の後

さくら色に衣は深くそめて着む花の散りなむ後の形見に

紀有朋・古今和歌集

花落チ客稀ナリといへる心をよめる

ふるさとは花こそいとゞしのばるれ散りぬるのちは訪ふ人もなし

藤原基俊・千載和歌集

はかなさをほかにも言はじ桜花咲きては散りぬあはれ世の中

後徳大寺左大臣・新古今和歌集

散る花の忘れ形見の峰の雲そをだに残せ春の山風

左近中将良平・新古今和歌集

花は散りてその色となくながむればむなしき空に春雨ぞ降る

式子内親王・新古今和歌集

（速水）

スタッフ募集中!!!

ウサギ小屋にウサギがいますが，引き続き飼育に協力いただけるスタッフを募集します．
やって頂くことは，一日一回，餌と水をやり，床を簡単に清掃するだけです．生き物を飼う事に興味がある人は，地学準備室の宮橋のところに申し出てください．

(Miyahashi)

執筆・担当区分	動物・環境	井澤　智浩 (Izawa)
	天文・気象	樋口　　聡 (Higuchi)
	鳥類・植物	速水　淳子 (Hayami)
	植物・地質　他[&発行責任]	宮橋　裕司 (Miyahashi)